

優れた技術開発力と最新のテクノロジーを駆使した短納期・高品質の生産体制

KEDC

ケディカ

株式会社 ケディカ

事業・商品・技術の特徴

■技術開発

- ・大学／研究機関連携
- ・各種表面処理の研究／開発、品質試験

■生産体制

- ・自社工程設計による少量試作～マस्पロ量産対応
- ・車載電装品、電気／電子、通信、半導体等各種メーカーのニーズに対応
- ・カチオン電着塗装の対応：北上工場（岩手県）
- ・日本の技術を海外工場に展開（フィリピン）

連絡先

Tel 022-378-6371

Fax 022-378-8976

E-mail y-nakajo@kedc.co.jp

URL http://www.kedc.co.jp/

担当者役職・氏名／営業部管理課マネージャー 中條 善則



本社工場

イチ押し!車技術

■ニッケル亜鉛とカチオン電着同時表面処理技術

- ・高い耐食性の足回り部品
- ・生産リードタイムの削減／コスト削減

■技術開発室を主体とした新技術の開発

- ・RoHS、WEEE、ELV等規制対応
- ・燃料系、駆動制動、車載電装部品
- ・広く、長く採用されている技術、信頼、実績

■取引先

トヨタ、ホンダ、日産、カルソニックカンセイ、日立、NEC、ジェイデバイス、シャープ、東芝、アルプス、京セラ、ミツミ、三菱製鋼 等関連会社含む350社との取引)



亜鉛めっき3価クロメート



ECO&高耐食性カチオン電着塗装



亜鉛ニッケル合金めっき

生産品目等

品目	車		車以外	
	亜鉛めっき3価クロメート (インバータレー、ブーリー、各種パイプ他)	カチオン電着塗装(パワステ・シリンダー他) 少量試作～量産可	亜鉛、亜鉛ニッケル合金めっき (フォーエムパイプ、フェニックス、アッパーブラケット他)	半導体リードフレーム外装めっき(Sn、Sn-Bi、Sn-Pb) セラミックス、ガラス、樹脂、電機材料等の異素材へのめっき
ロット	少量試作～量産可		少量試作～量産可	少量試作～応相談
サイズ	二輪～大型トラック用各種		各種	20μm粉体～各種
精度	各メーカー要求仕様に準拠		各メーカー要求仕様に準拠	
材質	鉄系材		42アロイ合金、銅、銅合金	各種難素材
取引先	各自動車メーカー及び関連会社		半導体メーカー各社	大学、各社研究開発部門他
売上比率(%)	-		-	-

設備

名称	型式・能力	台数
全自動半導体リードフレーム外装めっき装置	Sn、Sn-Bi、Sn-Pb (イン・アウトライン樹脂バリ除去)	6
自動カチオン電着塗装装置		1
自動スズめっき装置	光沢、半光沢	2
自動亜鉛めっき装置	クロメート(光沢、有色、黒色、緑色、3価)	2
自動亜鉛ニッケル合金めっき装置	-	1
自動ニッケルめっき装置	ラック、パレル	3
自動無電解ニッケルめっき装置	ラック、パレル	1
研磨装置	遠心、振動、回転、ポット、超研磨	5
各種表面処理・めっきライン	ラック、カゴ、パレル(金、銀、銅、無電解ニッケル、PTFE接着、スズ、ハンダ、亜鉛、アルマイト、化成処理)	14
自動ハードディスク部品めっき装置	※海外拠点対応(無電解ニッケル)	2
自動半導体リードフレーム外装めっき装置	※海外拠点対応(スズ、スズビスマス、スズ銅)	3

企業概要

本社	〒981-3206 仙台市泉区明通3-20	
宮城の拠点	同上	
面積【敷地】	17,052 m ² (仙台)	8,226 m ² (北上)
海外拠点	フィリピン	
代表者	三浦 智成	
設立	1954(S29) / 4 / -	従業員 146名
資本金	4,800 万円	
認証取得	ISO9001、ISO14001	
資格取得	めっき技能士特級(4名)・1級(35名)・2級(53名)、高度熟練技能者(3名)、公害防止管理者(6名)、毒劇物取扱者(5名)、危険物取扱者(27名)	

業務範囲	素材	企画/開発	設計	試作/小ロット	量産	組立/検査	評価	設備メンテ等
------	----	-------	----	---------	----	-------	----	--------